

# 令和4年度 渡島地区の研究活動

研修部副部長 福島町立吉岡小学校  
校長 高井 真 浩

## 1 はじめに

渡島小中学校長会は研究主題を「未来を切り拓き 豊かな社会を創り出す日本人を育成する渡島小中学校教育」と設定し、「校長の在り方、かかわり方(関与性)」について研究を進めている。コロナ禍でいかに教育活動を推進していくか、「ニューノーマル」をそれぞれの学校で取り組んでいる。子どもたち一人一人が「未来を切り拓いて」いけるよう豊かな人間性と社会性を身に付け、心身ともにたくましく、「豊かな社会を創り出していく力」を育む教育を推進することが私たちの使命と考え、研究を進めている。



## 2 研究計画

### (1) 研究主題・副主題 (第18期2か年継続研究1年目)

「未来を切り拓き 豊かな社会を創り出す日本人を育成する渡島小中学校教育」  
～新たな時代を担う 令和の日本型学校教育を推進する学校経営～

### (2) 研究課題および研究の視点

全会員が研究主題を自らの課題としてとらえることが大切であることから、渡島管内を3つのブロックに分け、研究課題を担当し、研究実践を行うとともに交流を図る。

渡島小中学校長会研修部は、課題別研究として小学校部会と中学校部会に分かれて研究を推進し、全道小・全道中で発表をする。

<研究課題1> 「未来を自ら切り拓く子供の学び」を実現する学校づくりはどうあるべきか

【視点】 「子供の学びの姿」を実現するための、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の視点に立った学校経営を推進する校長の在り方

<研究課題2> 「時代に応える教職員の姿」を実現する学校づくりはどうあるべきか

【視点】 教職員の資質能力の向上とともに学校における働きかた改革を推進する校長の在り方

<研究課題3> 「子供の学びや教職員を支える環境」を実現する学校づくりはどうあるべきか

【視点】 1人1台端末の日常的かつ効果的な活用を進める学校教育における校長の在り方

<課題別研究1 (小学校)> 新型コロナウイルス感染症における教育課程の編成実施と校長の関わり

【視点】 ニューノーマルにおける学校教育を見据えた教育活動を推進する校長の在り方

<課題別研究2 (中学校)> 多様化した学校教育課題に対応できる教員の育成

【視点】 総合的な学校力向上のために協働できる、教員の育成と校長の在り方  
新たな学校文化を形成し、教職員の意識改革を推し進める校長の在り方

(R5年度)

### 3 研究活動の概要

(1) 令和4年度「研修部通信」の発行

研究推進のための「手引き」として、「研修部通信」を発行し、全会員に配布する。

(2) 「第46回渡島小中学校長会研究大会」の開催

① 期日 令和4年8月9日(火)

② 会場 大沼国際セミナーハウス（七飯町字大沼町127-1）

③ 内容 \*課題別研究(小中学校別)

<小学校部会>

・提言主題「ニューノーマルにおける学校教育を見据えた教育活動を推進する  
校長の在り方」

・提言者 北斗市立上磯小学校 後木明生

<中学校部会> R5全日中九州大分大会研究発表

・提言主題「総合的な学力向上のために協働できる、教員の育成と校長の在り  
方」

・提言者 松前町立松前中学校 蛭子友正

\*学校経営交流協議①

・テーマ 「令和の日本型学校教育を推進する校長の在り方」

・講師 北海道教育庁教育指導監 石川一美氏

(3) ブロック別研究大会の開催

<研究課題1> 【第1ブロック：松前町・福島町・知内町・木古内町】

提言者 知内町立知内小学校 池田克己

期日 令和4年11月21日(月)

会場 福島町公民館

<研究課題2> 【第2ブロック：北斗市・七飯町・鹿部町】

提言者 鹿部町立鹿部小学校 佐藤君弘

期日 令和4年11月18日(金)

会場 鹿部町中央公民館

<研究課題3> 【第3ブロック：森町・八雲町・長万部町】

提言者 八雲町立野田生小学校 宮川高宏

長万部町立長万部中学校 雨澤啓司

期日 令和4年11月28日(月)

会場 八雲町公民館

(4) 令和4年度 第46回渡島小中学校長会研究大会 研究紀要の発行

### 4 おわりに

渡島小中学校長会では、コロナ禍において、いかに教育活動を推進していくか、研修部を中心に取り組んできた。「ニューノーマル」として各校創意ある教育活動を交流し、渡島全体の傾向をつかみながら、自校の取組に生かしてきた。また、ICTの活用状況、ICT環境、教職員のスキルアップなど交流し、効果的なICTの利用を図ってきた。